令和３年１２月４日(土)

第11回中高生国際Rubyプログラミングコンテスト　審査員特別賞
～ メカトロ部 ～

令和３年12月４日（土）に第11回中高生国際Rubyプログラミングコンテストが東京都三鷹市でオンライン開催されました。本校メカトロ部では３名が予選を通過し、最終審査会に出場しました。

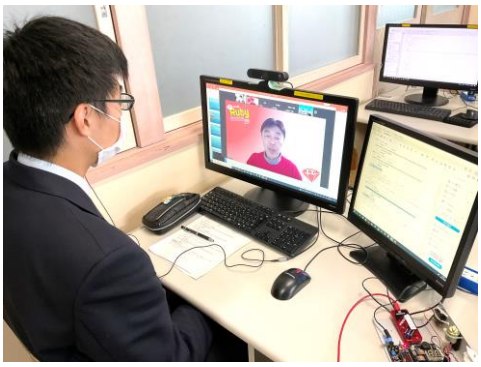
この大会は子どもたちがRubyを言語とするプログラミングを学び、自分でコンピュータを動かしたときの感動や作った作品を発表する経験を通して、新しい世界への興味や関心を呼び起こし、将来への夢をはぐくむことを目的に実施しています。

本大会はゲーム部門とクリエィティブ部門と別れ、ゲーム部門とはその名のとおりゲームを作ってその作品を評価されます。クリエィティブ部門とは実社会において人々が役立つソフトを作りそれを評価されます。

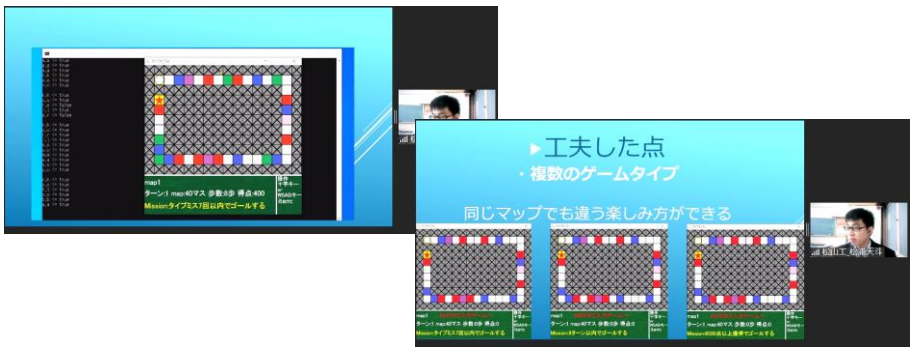
大会では、ゲーム部門は95作品の応募があり、７作品が予選通過されました。

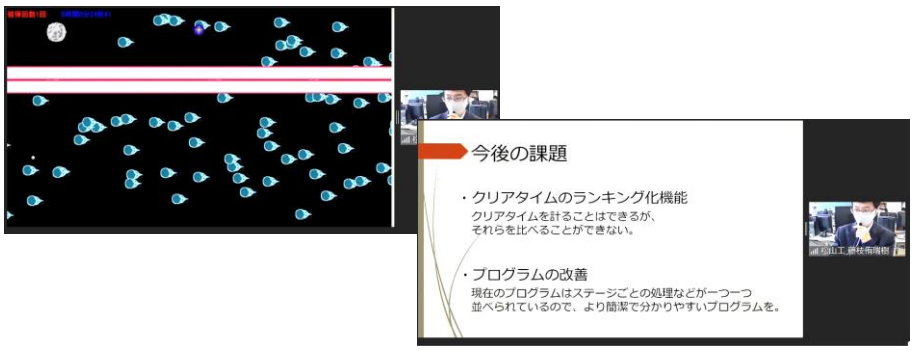
最終審査会では、自分の作った作品のプレゼンテーションを、日本を代表するＩＴ業界の方々に審査してもらいました。最終審査会の結果は、松浦天斗さん（情報電子科３年）と藤枝侑瑞樹さん（情報電子科１年）と村上美乃里さん（情報電子科１年）は審査員特別賞を受賞しました。

小学校でも2020年からプログラミング教育が必修化され、注目される業界であるために、今後も本校メカトロ部の活躍に期待が寄せられます。



審査員特別賞の生徒たち
上から松浦さん、藤枝さん、村上さん
オンライン開催の様子





作品のプレゼンテーションの様子